

お母さんと一緒に食べよう!

おいしい! 楽しい! わくわく レシピ

■レシピは料理研究家が考案したものです。

■レシピは2人分程度の分量です。

■アレルギーなどがある場合は具材を変更してください。



簡単! たらこにゅうめん

■材料■

そうめん---100g
ほうれん草---1株
だし汁---300ml
薄口醤油---少々
塩---少々
たらこ---1/2腹
鶏ささみ---2本

■作り方■

1. そうめんをたっぷりのお湯で茹で、ザルにあげて水でしめておく。
2. ほうれん草は食べやすい大きさに切り下ゆでする。
3. 鍋にだし汁を入れて沸騰したら、薄く切った鶏ささみを入れてひと煮立らせて1のそうめんを入れ、薄口醤油と塩で味をととのえて煮る。
4. 食べる時に、ほぐしたらごとくのほうれん草を入れる。



クリームシチュー

■材料■

生鮭---1切れ
しめじ---適宜
しいたけ---2枚
玉ねぎ---1/4個
じゃがいも---1個
バター---大さじ1
牛乳---200ml
生クリーム---大さじ3
ホワイトソース---1缶(400ml)
チキンブイヨン(顆粒)---小さじ1/2
塩・こしょう---少々

■作り方■

1. 生鮭としめじは食べやすい大きさに切り、しいたけと玉ねぎは薄切りにする。じゃがいもは小さめに切り、下ゆでする。
2. 鍋に玉ねぎとバターを入れてよく炒める。牛乳、生クリーム、ホワイトソースを加えて温め、生鮭、しいたけ、しめじ、じゃがいもを入れチキンブイヨンを加える。
3. 塩・こしょうで味をととのえる。



白身魚と豆腐のあっさり鍋

■材料■

白身魚(たら、鯛など)---1切れ
しいたけ---2枚
春雨---20g
水菜---少々
にんじん---少々
だし汁---300ml
豆腐---1/4丁

■作り方■

1. 白身魚と豆腐は食べやすい大きさに切る。しいたけは薄切りにし、春雨と水菜は短めに切る。にんじんは短冊に切る。
2. 鍋にだし汁を入れて温め、1の白身魚と豆腐、その他の材料を入れ一緒に煮込む。

※残ったおつゆにごはんを入れると、雑炊も楽しめます。



トマト風味のえび入りハット

■材料■

バター---小さじ2
玉ねぎのみじん切り---大さじ3
えび(小)---6尾
グリーンアスパラ---2本
水---100ml
チキンブイヨン(顆粒)---小さじ1/2
ホールトマト缶---1/2缶(200ml)
砂糖---小さじ1/2
マッシュルーム(缶詰め)---ホール2つ
ごはん---2膳分
塩・こしょう---少々
粉チーズ---小さじ1

■作り方■

1. 鍋にバターを入れ玉ねぎを炒める。
2. えびとグリーンアスパラを加えて炒め、水、チキンブイヨン、ホールトマト、砂糖、マッシュルーム、ごはんを入れてごはんが柔らかくなるまで弱火で5~6分煮込む。
3. 塩・こしょうで味をととのえ、粉チーズをかけていただく。

※お子様にはトマトケチャップを少々加えると甘みがでます。



ミートボール鍋

■材料■

牛膝ひき肉---150g
玉ねぎのみじん切り---大さじ2
塩・こしょう---少々
ホールトマト缶---1缶
トマトジュース---大さじ3
コンソメ(固形)---1/2個
塩---小さじ1/2
グリーンアスパラ---2本
エリンギ---1本
ゆで卵---1個

■作り方■

1. ひき肉と玉ねぎを合わせて塩、こしょうを加えミートボールを作る。
2. 鍋にホールトマト缶とトマトジュース、コンソメ、塩(小さじ1/2)を入れて温め1のミートボールを入れ加熱する。火が通ったら適当な大きさに切ったグリーンアスパラ、エリンギを加え一緒に煮る。
3. 輪切りにしたゆで卵をのせていただく。



煮込みうどん

■材料■

だし汁---300ml
鶏ささみ---1本
うどん(冷凍)---1玉
油揚げ---1/2枚
塩---少々
しょうゆ---少々
水菜---少々
梅干し---1個
しらす---大さじ2

■作り方■

1. 鍋にだし汁を入れて沸かし、鶏ささみ、うどん(冷凍)、短冊に切った油揚げを入れて煮る。
2. 鶏ささみに火が通ったら塩・しょうゆで味をととのえる。
3. 水菜、梅干し、しらすを添えていただく。

※つゆ(だし汁・塩・しょうゆ)は、市販のめんつゆを使うと手軽に仕上がります。



お子様ちゃんこ鍋

■材料■

鶏手羽先---2本
鶏ガラスープ---300ml
(お湯300mlに粉末大さじ1)
ウインナー---4本
ブロッコリー---小房1~2個
にんじん---1/2本
塩・こしょう---少々

■作り方■

1. 鶏手羽先と、鶏ガラスープを鍋に入れて煮る。
2. 食べやすい大きさに切ったウインナーとブロッコリー、ビーラーで細く削りだしたんじんを入れ、火が通るまで煮込む。
3. 塩・こしょうで味をととのえる

※大人にはゆず胡椒を加えてもよい。